

京都府の雇用失業情勢

＝令和3年9月内容＝

令和3年10月29日
京都労働局職業安定部

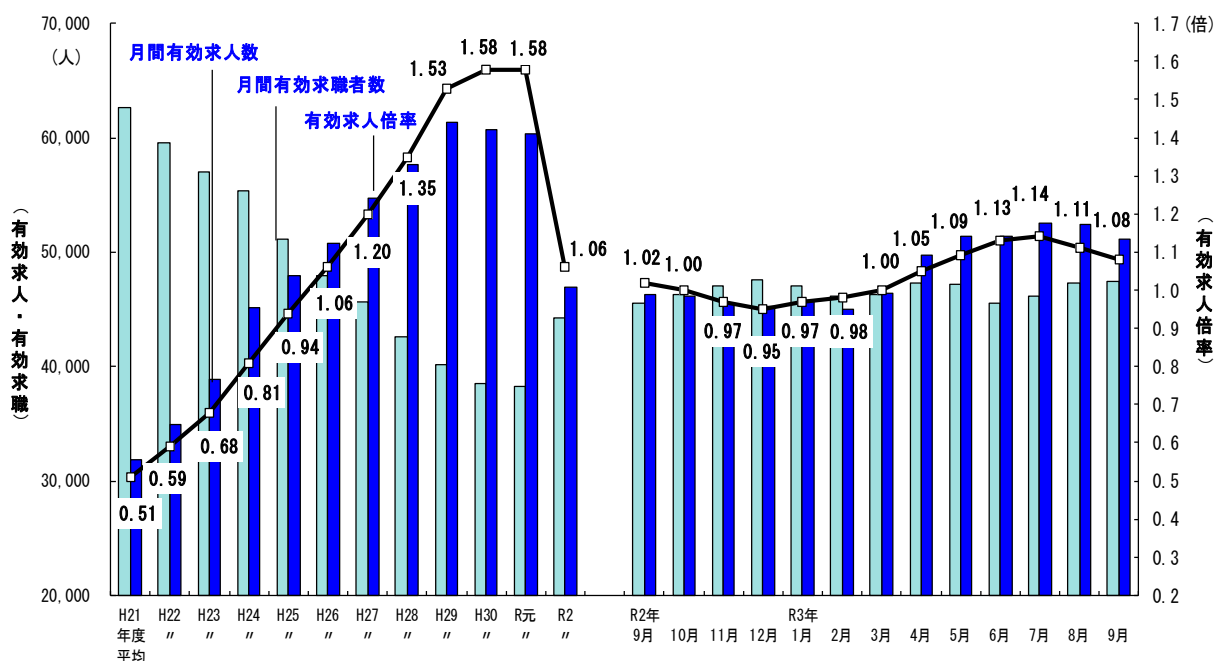
I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、求職者が依然として高水準にあり、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響について、引き続き注意を要する状態にある。

1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率（季節調整値）は1.08倍で、前月より0.03ポイント低下した。
 有効求人数（季節調整値）は51,132人で、前月より2.4%減少した。
 有効求職者数（季節調整値）は47,445人で、前月より0.4%増加した。
 新規求人倍率（季節調整値）は2.23倍で、前月より0.15ポイント上昇した。
 正社員の有効求人倍率（原数値）は0.87倍で、前年同月より0.08ポイント上昇した。

【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注1：月別の数値は季節調整値である。なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。
 注2：ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

2 雇用・失業等に関する動向

(1) 雇用者数に関する指標

令和3年9月末の雇用保険被保険者数は770,636人で、前年同月比0.2%減となった。

就職件数は2,116件と前年同月比で7.8%減となった。また、就職率は25.6%となり、前年同月差3.0ポイント低下した。

(2) 失業に関する指標

令和3年9月の雇用保険受給者実人員は10,025人と前年同月比14.7%減となり、受給資格決定件数は2,146人と前年同月比で10.3%減となった。

新規求職者は、前年同月比2.9%増となった。常用就職を希望する新規求職者（フルタイム）について態様別にみると、離職者のうち事業主都合離職者は同30.1%減となり、自己都合離職者については同1.2%減少した。在職者は同10.2%増となり、全体では同1.4%減少した。

(3) 有効求人倍率等の動向

令和3年9月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比で2.4%減少し、有効求職者数は同0.4%増加した結果、1.08倍で、前月より0.03ポイント低下した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で1.7%増加し、新規求職者数は同5.1%減少した結果、2.23倍となり、前月より0.15ポイント上昇した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比で8.2%増となったが、その要因は、農、林、漁業、情報通信業、学術研究、専門・技術サービス業、複合サービス事業は前年同月比で減少したものの、建設業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業・不動産業、物品賃貸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）等で増加したことによる。

製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、非鉄金属、金属製品製造業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、電子部品、電気機械、情報通信機械器具製造業等で増加したことから、製造業全体では前年同月比で31.5%増加した。

【京都労働局 令和3年10月29日公表資料参照のこと】

3 その他の主な指標

京都府内の令和3年4月～6月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

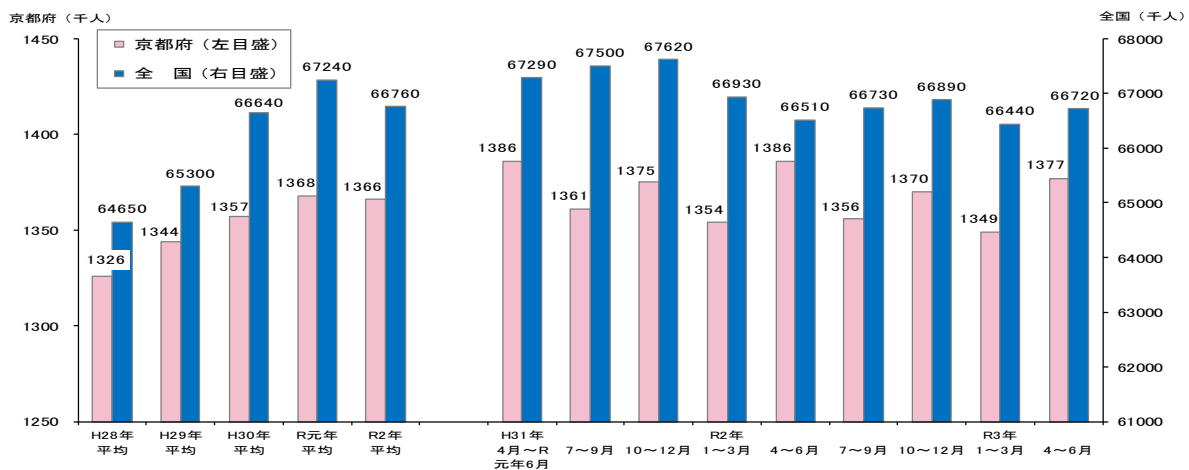
(1) 京都の完全失業率 2.9%と前年同期差0.3ポイント上昇。

(2) 完全失業者数 4.1万人と前年同期比10.8%増加。

(3) 就業者数 137.7万人と前年同期比0.6%減少。

【総務省「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より。

II 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、求人に底堅さがみられる中で、求人が求職を上回って推移しているものの、求職者が引き続き高水準にあり、厳しさがみられる。

有効求人倍率が1倍を下回る地域がある等、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に、より一層注意する必要がある。

1 完全失業率等の動向

令和3年9月の完全失業率(季節調整値)は2.8%と前月と同水準となった(男性は2.9%、女性は2.6%)。

【その他の主な指標】

- (1) 完全失業者数(季節調整値)は189万人と前月より2万人減少した。なお、原数値は192万人と前年同月差18万人減少。
- (2) 前月と比べ就業者は28万人減少、雇用者は2万人増加、非労働力人口は17万人増加(いずれも季節調整値)。

2 有効求人倍率等の動向

令和3年9月の有効求人倍率(季節調整値)は1.16倍であり、前月より0.02ポイント上昇。

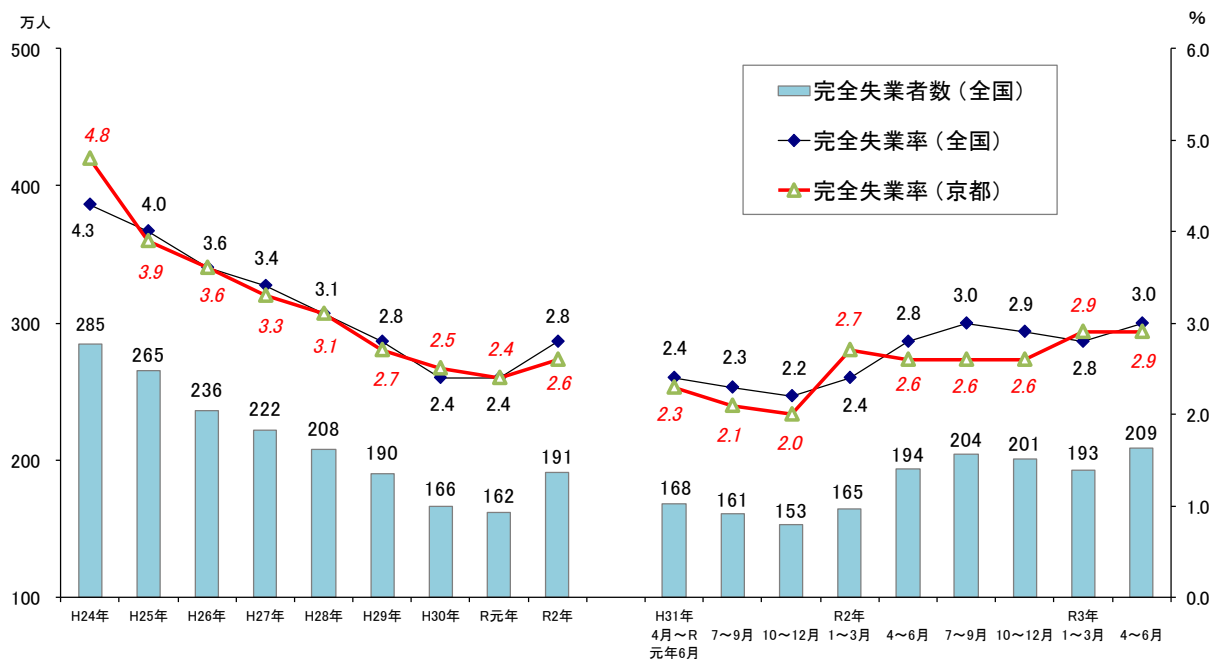
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

【その他の主な指標】

- (1) 新規求人倍率(季節調整値)は2.10倍で、前月より0.13ポイント上昇。
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は令和元年12月の2.49倍。
- (2) 新規求人数(季節調整値)は80万人と前月比1.8%増加。

【厚生労働省職業安定局 令和3年10月29日公表資料から】

【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」(〔〕内の数値は補完的に推計した値。)
全国の四半期ごとの完全失業率(原数値)及び完全失業者数は、労働力調査(基本集計)四半期平均(速報)結果。
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均(モデル推計値)。

Ⅲ 最近の労働市場動向

令和3年9月内容 ①
京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト
全 国	G D P (前 期 比)	%	R3/	年率換算1.9%
	実質国内総生産成長率	0.5	4~6月	(2次速報値)
	(季節調整値) 就 業 者 数	万人 6,648	R3/9	前月は6,676万人 前月差28万人減少
	(季節調整値) 雇 用 者 数	万人 5,969	R3/9	前月は5,967万人 前月差2万人増加
	(季節調整値) 完 全 失 業 者 数	万人 189	R3/9	男性112万人・女性78万人(原数値は192万人) 前月差2万人減少
	(季節調整値) 完 全 失 業 率	% 2.8	R3/9	前月と同水準 前月は2.8%
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.10	R3/9	前月より0.13ポイント上昇 前月は1.97倍
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.16	R3/9	前月より0.02ポイント上昇 前月は1.14倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 44,720,499	R3/9	前年同月44,463,299人、前年同月比0.6%増加 前月は44,780,572人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 104,329	R3/9	前年同月114,724件、前年同月比9.1%減少 前月は100,038件
受 給 者 実 人 員	人 467,209	R3/9	前年同月556,127人、前年同月比16.0%減少 前月は490,102人	
受 給 率	% 1.03	R3/9	前年同月1.24%、前年同月差0.21ポイント低下 前月は1.08%	
京 都 府	(四半期平均[モデル推計値]) 就 業 者 数	万人 137.7	R3/ 4~6月	前年同期138.6万人、前年同期比0.6%減少 前期は134.9万人
	(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 者 数	万人 4.1	R3/ 4~6月	前年同期3.7万人、前年同期比10.8%増加 前期は4.1万人
	(四半期平均[モデル推計値]) 京 都 の 完 全 失 業 率	% 2.9	R3/ 4~6月	前年同期2.6%、前年同期差0.3ポイント上昇 前期は2.9%
	(季節調整値) 新 規 求 人 倍 率	倍 2.23	R3/9	前月より0.15ポイント上昇 前月は2.08倍
	(季節調整値) 有 効 求 人 倍 率	倍 1.08	R3/9	前月より0.03ポイント低下 前月は1.11倍
	(原数値) う ち 中 高 年 齢 者	倍 0.66	R3/9	前年同月0.63倍、前年同月差0.03ポイント上昇 前月は0.66倍
	(原数値) う ち 5 5 歳 以 上	倍 0.64	R3/9	前年同月0.63倍、前年同月差0.01ポイント上昇 前月は0.64倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 770,636	R3/9	前年同月772,522人、前年同月比0.2%減少 前月は772,347人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 2,146	R3/9	(速報値であり、修正があり得る) 前年同月2,392件、前年同月比10.3%減少 前月は2,079件(速報値であり、修正があり得る)
	受 給 者 実 人 員	人 10,025	R3/9	前年同月11,756人、前年同月比14.7%減少 前月は10,580人
受 給 率	% 1.28	R3/9	前年同月1.50%、前年同月差0.22ポイント低下 前月は1.35%	

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。
2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和2年12月以前の値が再調整済み。
京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均(モデル推計値)。
3 ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。
4 「うち中高年齢者(45歳以上)」、「55歳以上」の数値(求人倍率、就職率、新規求職申込件数、月間有効求職者数)はパートタイムを除く常用の数値。
5 受給資格決定件数、受給者実人員は高年齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
6 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。
7 受給率=受給者実人員/(受給者実人員+月末被保険者数)

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト	
京 都 府	新 規 求 人 数	人 19,410	R3/9	前年同月17,939人、前年同月比8.2%増加 前月は16,390人	
	月 間 有 効 求 人 数	人 50,171	R3/9	前年同月45,459人、前年同月比10.4%増加 前月は49,749人	
	新 規 求 職 申 込 件 数	件 8,272	R3/9	前年同月8,035件、前年同月比2.9%増加 前月は8,254件	
	うち中高年(一般)	件 2,049	R3/9	前年同月2,019件、前年同月比1.5%増加 前月は2,131件	
	月 間 有 効 求 職 者 数	人 47,863	R3/9	前年同月45,835人、前年同月比4.4%増加 前月は47,267人	
	うち中高年(一般)	人 12,723	R3/9	前年同月12,131人、前年同月比4.9%増加 前月は12,736人	
	月 末 適 用 事 業 所 数	事業所 46,371	R3/9	前年同月45,579事業所、前年同月比1.7%増加 前月は46,746事業所	
	離 職 票 交 付 枚 数	件 5,536	R3/9	前年同月5,551件、前年同月比0.3%減少 前月は5,284件	
	就 職 件 数	件 2,116	R3/9	前年同月2,295件、前年同月比7.8%減少 前月は1,800件	
	就 職 率 (対新規求職者)	% 25.6	R3/9	前年同月28.6%、前年同月差3.0ポイント低下 前月は21.8%	
	うち中高年齢者 (対新規求職者)	% 20.2	R3/9	前年同月22.2%、前年同月差2.0ポイント低下 前月は18.9%	
	充 足 率 (対新規求人)	% 10.8	R3/9	前年同月12.6%、前年同月差1.8ポイント低下 前月は11.0%	
	R4年3月 新規高卒	求 人 倍 率	倍 3.29	R3/9	前年同月2.79倍、前年同月差0.50ポイント上昇 (前年(R3年3月卒生)は10月31日時点の求人数で算出)
		就 職 内 定 率	% 59.2	R3/9	前年同月59.9%、前年同月差0.7ポイント低下 (前年(R3年3月卒生)は10月31日時点)
障 害 者 実 雇 用 率	% 2.24	R2/6	全国2.15% 令和元年6月は2.23%(全国は2.11%)		
京 都 府 推 計 人 口	人 2,563,192	R3/10	令和3年10月1日現在		
百 貨 店 売 上 高	(速報) 百万円 13,101	R3/9	2か月連続マイナス 前年同月比8.0%減少		
倒 産 件 数 (東京商工リサーチ)	件 19	R3/9	前年同月21件、前年同月比9.5%減少 前月は19件		
(京都市) 消 費 者 物 価 指 数	総合指数 100.4	R3/9	前年同月比0.1%の上昇 前月比0.7%の上昇		

- (注) 8 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。
9 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。
10 消費者物価の指数は令和2年を100とした値(令和3年7月公表分より令和2年基準に改定)。
11 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。
12 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模45.5人以上の民間企業の集計結果。
(令和3年3月1日から企業規模は45.5人以上から43.5人以上に変更、法定雇用率は2.2%から2.3%に引き上げ)